

工 事 番 号							
設計年度	令和3年度	橋梁補修工事（市道鷺浦町85号線1号橋梁） 三原市 鷺浦町向田野浦					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 橋梁補修 N=1橋 床版更新 A=48m2 薄層滑り止め舗装 A=49m2							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市鷺浦町向田野浦 橋梁補修工事(市道鷺浦町85号線1号橋梁)に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和2年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事箇所が生活道路であるため、調整を十分に行い理解を得たうえで施工を行うこと。

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員
旧橋の撤去及び床版取替作業期間中、交通誘導員を1（人／日）見込んでいる。

第4節 工事用道路

1 一般道路

使用期間

工事施工期間

使用時間

8時～17時

工事中・後の処理

随時 清掃，工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第5節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所

受注者が責任をもって確保すること。

2 各補修工の事前調査

1) 受注者は、洗浄後に本図をもとに詳細計測、試験を行い、補修数量の協議を発注者と行った後、補修を行うこと。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和2年8月）『1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

第1節 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
鋼橋上部		式	1	レベル1
工場製作工		式	1	レベル2
桁製作工		式	1	レベル3
製作加工	SM490	t	16.8	レベル4
工場塗装工		式	1	レベル3
前処理	原板プラスト及びジンクリッジプライマー	m2	99	レベル4
下塗	C 5 系, エポキシ樹脂塗料下塗	m2	99	レベル4
中塗	C 5 系, ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	99	レベル4
上塗	C 5 系, ふっ素樹脂塗料上塗	m2	99	レベル4
工場製品輸送工		式	1	レベル2
輸送工		式	1	レベル3
輸送		t	16.8	レベル4
現場取卸		t	16.8	レベル4
橋梁保全工事		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
薄層カラー舗装工		式	1	レベル3
薄層カラー舗装	樹脂系滑り止め舗装(トップコート)	m2	49	レベル4

工事数量総括表

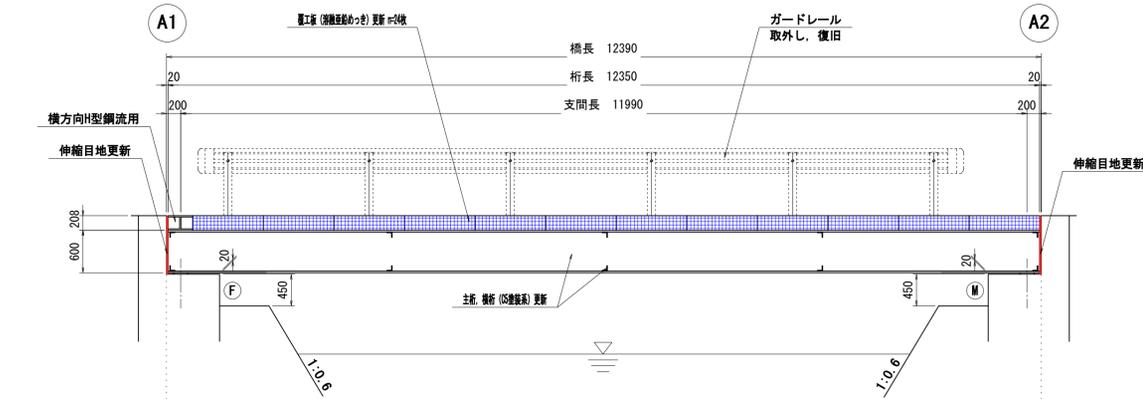
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
橋梁床版工		式	1	レベル2
床版取替工		式	1	レベル3
覆工板設置		m2	48	レベル4
鋼橋上部		t	6.7	レベル4
現場溶接鋼桁補強		m	13	レベル4
旧橋撤去工		式	1	レベル3
覆工板撤去		m2	48	レベル4
鋼製高欄撤去		m	22	レベル4
桁材撤去	切断撤去	t	6.7	レベル4
現場発成品運搬	覆工板・H形鋼等	式	1	レベル4
橋梁支承工		式	1	レベル2
鋼橋支承工		式	1	レベル3
水切設置		m	3	レベル4
橋梁付属物工		式	1	レベル2
伸縮継手工		式	1	レベル3
伸縮目地		m2	7	レベル4
橋梁用防護柵工		式	1	レベル3
橋梁用防護柵		m	22	レベル4

工事数量総括表

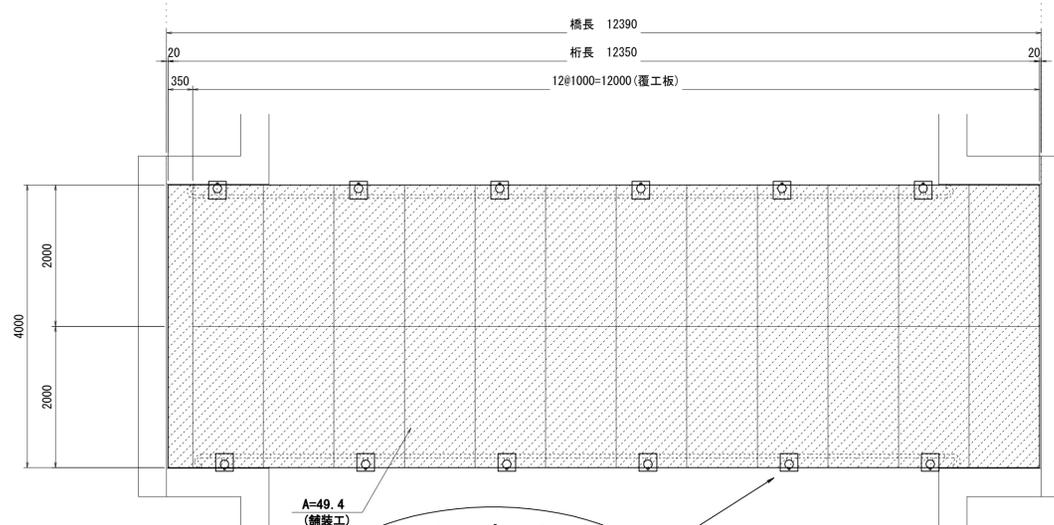
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	4	レベル4
直接工事費(鋼橋製作工)				
間接労務費(鋼橋製作工)				
工場管理費(鋼橋製作工)				
間接工事費(鋼橋製作工)				
工場製作原価(鋼橋製作工)				
直接工事費(工場製作を除く)				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
自動車航送運賃		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
架設工事原価				

補修一般図 (鷺浦町85号線1号橋梁) S=1/50

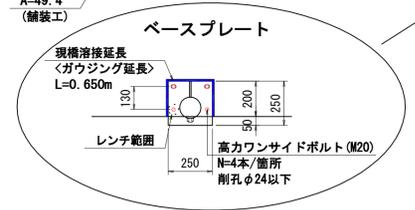
側面図



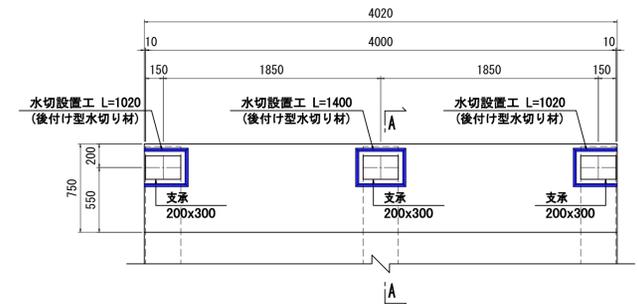
平面図 (舗装面)



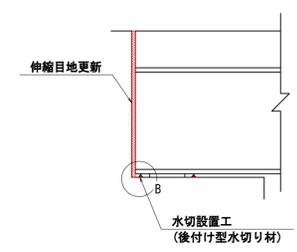
凡例
 舗装工対象部を示す。



沓座平面図 S=1/30 (A1, A2共通)

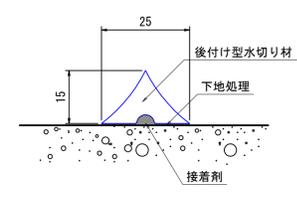


A-A断面図



注) 伸縮目地(エラストイト)はずれを生じることがないように橋台に固定すること。

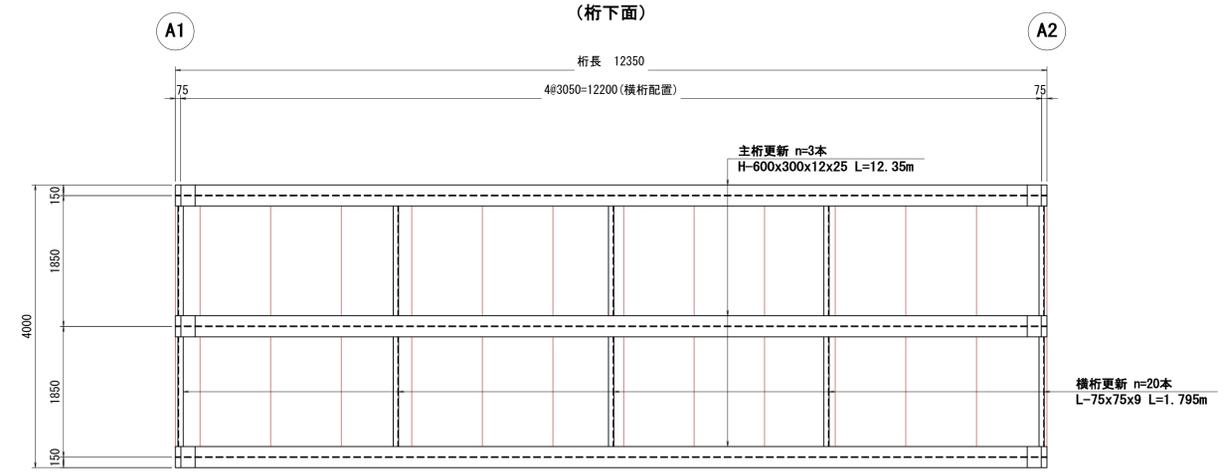
B部詳細図



補修工法

工種	細別	規格・材料
更新工	覆工板更新	1.0m x 2.0m t=208mm
	主桁更新	H-600x300x12x25 L=12.35m
	横桁更新	L-75x75x9 L=1.795m
舗装工	滑り止め舗装	MMA樹脂
ガードレール工	取外し、復旧	ガウジング、仮置き後、溶接
伸縮工	伸縮目地	エラストイト
	下地処理	ブラシによるケレン
水切設置工	支承止水処理	後付け型水切り材

平面図 (桁下面)



施工フロー



注記)
 1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
 2. 施工時には、天候に十分注意すること。
 3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。

工事名	令和 元年度 (三原市)橋梁補修設計業務委託		
図面名	補修一般図 (鷺浦町85号線1号橋梁)		
作成年月日	令和 2年 3月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 4
会社名	三原市		
事業者名	建設部 土木整備課 維持改良係		

参 考 资 料

— 桥梁补修工事（市道鷺浦町85号線1号桥梁） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 60 三原市(佐木島) 00-03.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 08 鋼橋架設工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
鋼橋上部					Y1E03 レベル1
工場製作工	1	式			Y1E0301 レベル2
桁製作工	1	式			Y1E030101 レベル3
製作加工 SM490	1	式			Y1E03010101 レベル4
	16.8	t			
【工場製作に含まれる材料費等】					#0045
覆工板 落込式, T-25, 1000×2000×208, 424kg/枚 溶融亜鉛メッキ	48	m2			F1022000001 00
鋼材費(形鋼)	6.3	t			SHD30003 00 単第0 -0001 表
鋼材費(形鋼)	0.35	t			SHD30003 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工場塗装工					Y1E030111 レベル3
	1	式			
前処理 原板プラスト及びジンクリッジプライマー					Y1E03011101 レベル4
	99	m2			
塗装前処理 (原板プラスト・プライマ除く) 二次素地調整 (動力工具処理)					S3045 00
	99	m ²			単第0 -0003 表
【工場製作に含まれる材料費等】					#0045
原板プラスト及びジンクリッジプライマー					T7094 00
	99	m ²			
下塗 C 5 系 , エポキシ樹脂塗料下塗					Y1E03011102 レベル4
	99	m2			
工場塗装工 (下塗り) 塗装系 : C 5 エポキシ樹脂塗料下塗					S3051 00
	99	m2			単第0 -0004 表
工場塗装工 (下塗り) 塗装系 : C 5 ミストコート(エポキシ樹脂塗料下塗り)					S3053 00
	99	m2			単第0 -0005 表
中塗 C 5 系 , ふっ素樹脂塗料用中塗					Y1E03011103 レベル4
	99	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工場塗装工 (中塗り) 塗装系：C 5 フッ素樹脂 淡彩	99	m2			S3065 00 単第0 -0006 表
上塗 C 5系, ふっ素樹脂塗料上塗	99	m2			Y1E03011104 レベル4
工場塗装工 (上塗り) 塗装系：C 5 フッ素樹脂 淡彩	99	m2			S3065 00 単第0 -0007 表
工場製品輸送工	1	式			Y1E0302 レベル2
輸送工	1	式			Y1E030201 レベル3
輸送	16.8	t			Y1E03020101 レベル4
鋼橋工場製作輸送費 鋳桁(鋼床版鋳桁を除く) 運搬距離 2 0 km	16.8	t			S3070027 00 単第0 -0008 表
フェリー料金 10t x 2車	1	式			F3070027001 00
現場取卸	16.8	t			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場取卸(鋼桁) ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 16t吊	16.8	t			SPK20040141 00 単第0 -0009 表
橋梁保全工事	1	式			Y1G03 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0304 レベル2
薄層カラー舗装工	1	式			Y1G030406 レベル3
薄層カラー舗装 樹脂系滑り止め舗装(トップコート)	49	m2			Y1G03040607 レベル4
樹脂系滑り止め舗装(トップコート) 下地覆工板	49	m2			F0002190001 00
橋梁床版工	1	式			Y1G0318 レベル2
床版取替工	1	式			Y1G031805 レベル3
覆工板設置	48	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
覆工板設置工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	48	m2			S1022 00 単第0 -0010 表
鋼橋上部	6.7	t			Y4999 レベル4
上部工架設工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	6.7	t			S1020 00 単第0 -0011 表
現場溶接鋼桁補強	13	m			Y1G03190101 レベル4
現場溶接鋼桁補強	13	m			SPK20040347 00 単第0 -0012 表
旧橋撤去工	1	式			Y1G031806 レベル3
覆工板撤去	48	m2			Y4999 レベル4
覆工板撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	48	m2			S1022 00 単第0 -0013 表
鋼製高欄撤去	22	m			Y1G03180601 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガウジング工	8	m			V0001290001 00 単第0 -0014 表
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	22	m			SS000129 00 単第0 -0015 表
桁材撤去 切断撤去	6.7	t			Y1G03180606レベル4
上部工撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	6.7	t			S1020 00 単第0 -0016 表
桁1次及び2次切断・撤去 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊	6.7	t			SPK20040125 00 単第0 -0017 表
現場発生品運搬 覆工板・H形鋼等	5	回			Y1G03180612レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付4t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	5	回			SPK20040415 00 単第0 -0018 表
フェリー料金 4t×5車	1	式			F2004041501 00
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-16.8	t			T100E007 00
橋梁支承工	1	式			Y1G0320 レベル2
鋼橋支承工	1	式			Y1G032001 レベル3
水切設置	3	m			Y4999 レベル4
チップング	0.1	m2			V03210301 00 単第0 -0019 表
水切材設置 後付型水切材	3	m			V03210302 00 単第0 -0020 表
橋梁付属物工	1	式			Y1G0321 レベル2
伸縮継手工	1	式			Y1G032101 レベル3
伸縮目地	7	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地板設置 瀝青繊維質目地板 t=20mm	7	m2			SHD10001 00 単第0 -0021 表
橋梁用防護柵工	1	式			Y1G032105 レベル3
橋梁用防護柵	22	m			Y1G03210501 レベル4
鋼桁孔明工 SS400, t 30, 下向き	48	本			V0001250001 00 単第0 -0022 表
ワンサイドボルト本締工 100本未満	48	本			V0001250002 00 単第0 -0023 表
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間のみ	22	m			SS000125 00 単第0 -0024 表
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G032821 レベル3
交通誘導警備員	4	人			Y1G03282101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	4	人			
** 直接工事費 (鋼橋製作工) ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
間接労務費 (鋼橋製作工) 計算情報..... 率.....					
工場管理費 (鋼橋製作工) 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 間接工事費 (鋼橋製作工) **					
** 工場製作原価 (鋼橋製作工) **					
** 直接工事費(工場製作を除く) ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
自動車航送運賃	1	式			Y4999 レベル4
フェリー料金 2t×1車	1	式			FZZ04001001 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 架設工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事原価					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

覆工板設置工

S1022

単第0 -0010 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.450	人			
とび工	1.500	人			
普通作業員	0.270	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.470	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 設置			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

上部工架設工

S1020

単第0 -0011 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.620	人			
橋りょう特殊工	2.100	人			
普通作業員	0.410	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.580	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 架設			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

覆工板撤去工

S1022

単第0 -0013 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.270	人			
とび工	0.800	人			
普通作業員	0.120	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.210	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

上部工撤去工

S1020

単第0 -0016 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.340	人			
橋りょう特殊工	1.000	人			
溶接工	0.130	人			
普通作業員	0.170	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.290	日			
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

桁1次及び2次切断・撤去

SPK20040125

単第0 -0017 表

RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊

1

t 当り

機械構成比: 20.89% 労務構成比: 79.11%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,066.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.89%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
溶接工	30.00%		溶接工		RTPC00019 RTPT00019
特殊作業員	19.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	12.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t吊			B=2 相吊クレーン無し		

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK20040415

単第0 -0018 表

クレーン装置付4t級2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 18.72% 労務構成比:

75.04% 材料構成比: 6.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

12,387.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	18.72%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=10 クレーン装置付4t級2.9t吊 1回当り平均積載質量2.6t超2.95t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

施工単価表

水切材設置
後付型水切材

V03210302

単第0 -0020 表

頁0 -0032

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
水切材 水切アイドリップ相当品	60	m			
*** 合計 ***	60	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

60 m 当り

6.1 数量総括表

工種	種別	規格	単位	数量	備考
床版	覆工板更新工	覆工板枚数	枚	24	1.0 m x 2.0 m t=208 mm W=424 kg
		設置・撤去	m ²	49.4	
		覆工板面積	m ²	48.0	@A = 2.0 m ²
		重量	t	10.18	@W = 0.424 t
主桁	更新工	本数	本	3	外法-定形鋼 H600 x B 300 t=25 L=12.350 m
		工場塗装C-5系	m ²	88.0	@A = 29.344 m ²
		重量	t	6.3	@W = 2.112 t
横桁	更新工	本数	本	20	等辺山形鋼 L-75x75x9 L=1795
		工場塗装C-5系	m ²	10.8	@A = 0.539 m ²
		重量	t	0.35	@W = 0.018 t
		溶接延長	m	12.6	@L = 0.018 m 地組施工
		研削面積	m ²	0.36	@A = 0.009 m ² 地組施工
舗装工	滑り止め舗装	MMA樹脂	m ²	49.4	t=4mm 亜鉛メッキ仕様
ガードレール工	ガードレール仮置・復旧	ガウジング	m	7.8	@L = 0.650 m n=12箇所
		鋼桁孔明工	孔	48	削孔φ24以下 n=48孔
		ワンサイドボルト本締工	本	48	M20 高力ワンサイドボルト
伸縮工	伸縮目地	エラストイト	m ²	6.6	t=20mm用
支承工	下地処理	接地面	m ²	0.09	ハンド工具
	防護対策	水切材設置	m	3.4	支承部
安全管理	交通誘導	交通誘導員B	人	4	

6.2 上部工補修工

1. 覆工板・受桁の撤去・設置

1) 覆工板・受桁の撤去・設置面積

$$A = 12.350 \times 4 = 49.400 \text{ m}^2$$

2. 覆工板 (1.0m x 2.0m t=208mm @W=424kg)

1) 覆工板枚数

$$N = = 24 \text{ 枚}$$

2) 設置面積

$$A = 1.000 \times 2.000 \times 24 = 48.000 \text{ m}^2$$

3) 覆工板重量

$$W = 0.424 \times 24 = 10.176 \text{ t}$$

3. 主桁 (外法一定形鋼 H600xB300 t=25 W=171kg/m L=12.350m)

1) 主桁本数

$$N = = 3 \text{ 本}$$

2) 主桁1本あたり面積

$$A = (0.300 \times 2 + (0.300 - 0.012) \times 2 + 0.600 \times 2) \times 12.350 = 29.344 \text{ m}^2$$

3) 主桁1橋あたり面積

$$\Sigma A = 29.344 \times 3 = 88.031 \text{ m}^2$$

4) 主桁1本あたり重量

$$W = 0.171 \times 12.350 = 2.112 \text{ t}$$

5) 主桁1橋あたり重量

$$\Sigma W = 2.112 \times 3 = 6.336 \text{ t}$$

4. 横桁 (等辺山形鋼 L-75x75x9 W=9.960kg/m)

1) 横桁1本あたり延長

$$L = 1.790 \text{ m}$$

2) 横桁1橋あたり本数

$$N = 20 \text{ 本}$$

3) 横桁1橋あたり延長

$$\Sigma L = 1.795 \times 20 = 35.900 \text{ m}$$

4) 横桁1本あたり面積

$$A = 0.075 \times 4 \times 1.795 = 0.539 \text{ m}^2$$

5) 横桁1橋あたり面積

$$\Sigma A = 0.539 \times 20 = 10.770 \text{ m}^2$$

6) 横桁1本あたり重量

$$W = 9.960 \times 1.795 = 0.018 \text{ t}$$

7) 横桁1橋あたり重量

$$\Sigma W = 9.690 \times 35.900 = 0.348 \text{ t}$$

8) 現場溶接1箇所あたり延長

$$L = 0.120 \times 2 + 0.075 = 0.315 \text{ m}$$

9) 現場溶接1橋あたり延長

$$\Sigma L = 0.315 \times 2 \times 20 = 12.600 \text{ m}$$

10) 研削1箇所あたり面積

$$A = 0.120 \times 0.075 = 0.009 \text{ m}^2$$

11) 研削1橋あたり面積

$$\Sigma A = 0.009 \times 2 \times 20 = 0.360 \text{ m}^2$$

6.3 路面对策工

5. 舗装（滑り止め舗装：MMA樹脂） t=4mm 亜鉛メッキ仕様

1) 舗装面積（覆工板面積同様）

$$A = \quad \quad \quad = 49.400 \quad \text{m}^2$$

6. 現場溶接（ガードレール）

1) ガードレール支柱本数

$$N = \quad \quad \quad = 12 \quad \text{本}$$

2) 現場撤去<ガウジング等>(@L=0.650m)

$$L = 0.650 \times 12 \quad \quad \quad = 7.800 \quad \text{m}$$

3) 鋼桁孔明工（φ24以下）

$$N = \quad \quad \quad = 48 \quad \text{孔}$$

4) ワンサイドボルト本締工（M20）

$$\Sigma A = \quad \quad \quad = 48 \quad \text{本}$$

6.4 伸縮工

1. 伸縮目地 t=20mm

1) エラストイト t=20mm用

$$A = 0.828 \times 4.000 \times 2 \quad \quad \quad = 6.624 \quad \text{m}^2$$

2. 支承防護対策工

1) 水切り材設置

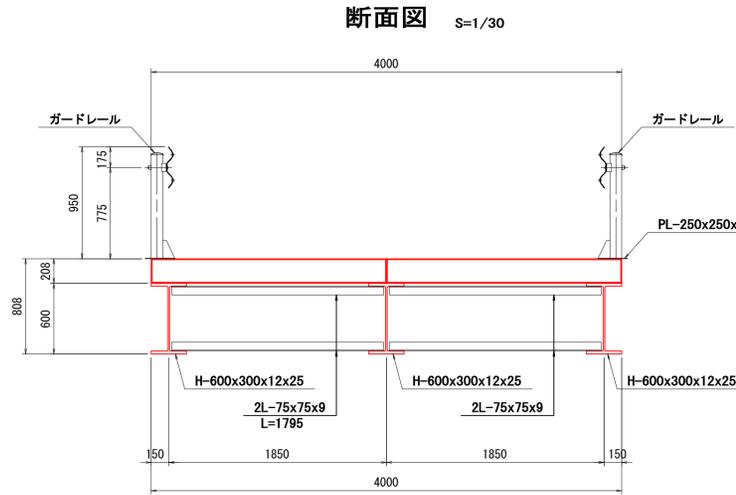
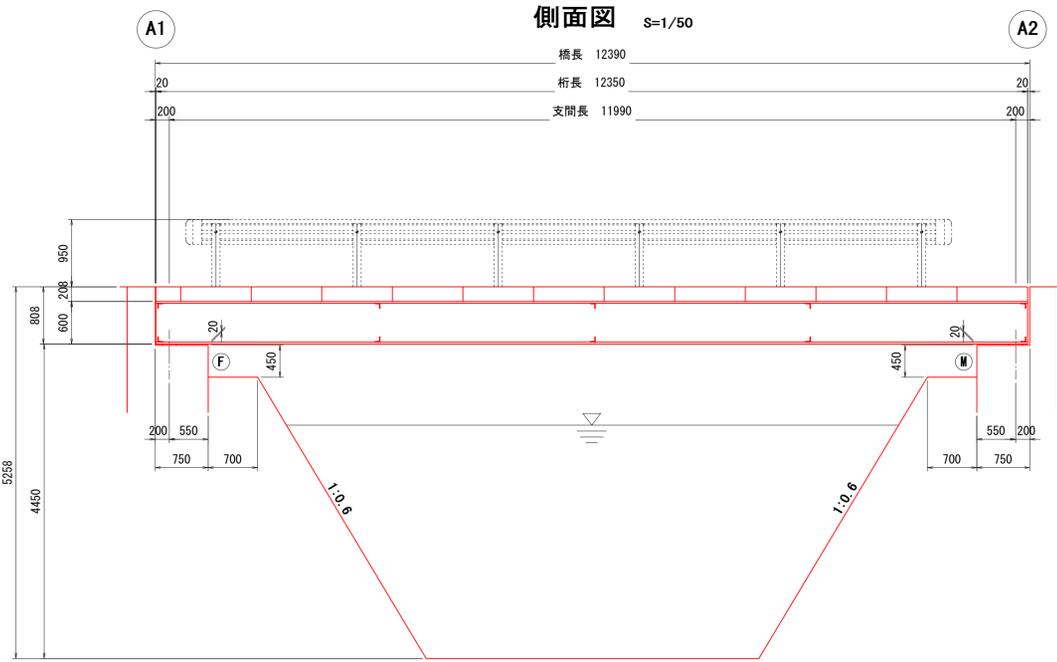
$$L = 0.300 \times 4 + 0.360 \times 4 \\ + 0.400 \times 2 \quad \quad \quad = 3.440 \quad \text{m}$$

2) 下地処理

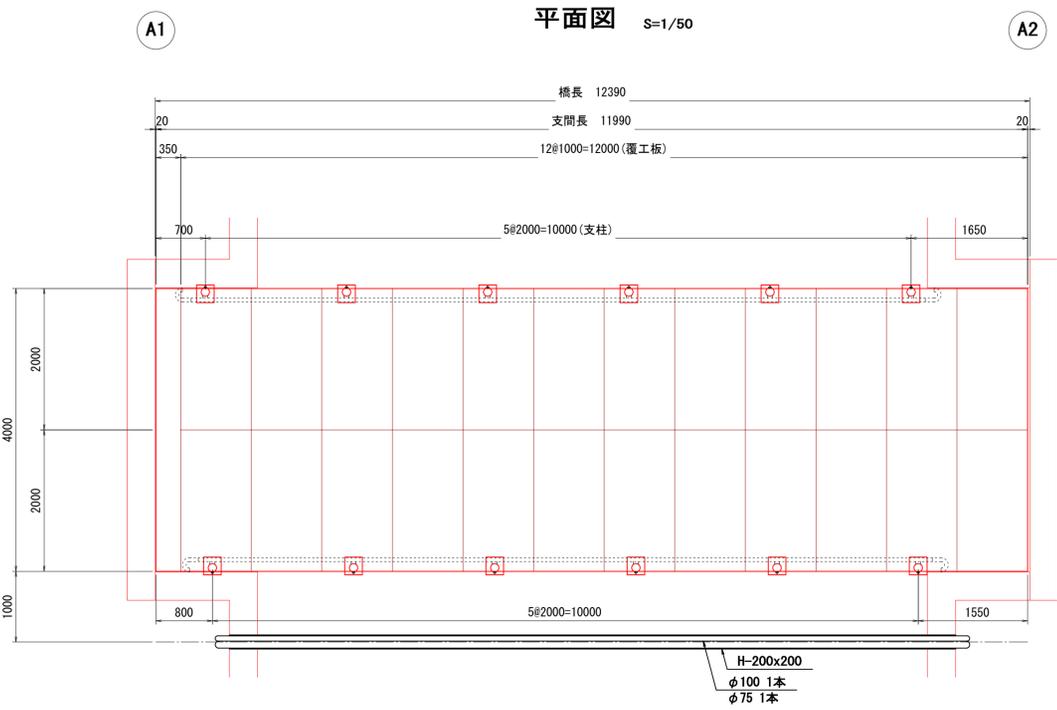
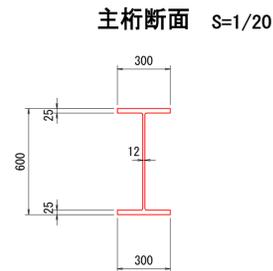
$$A = 3.440 \times 0.025 \quad \quad \quad = 0.086 \quad \text{m}^2$$



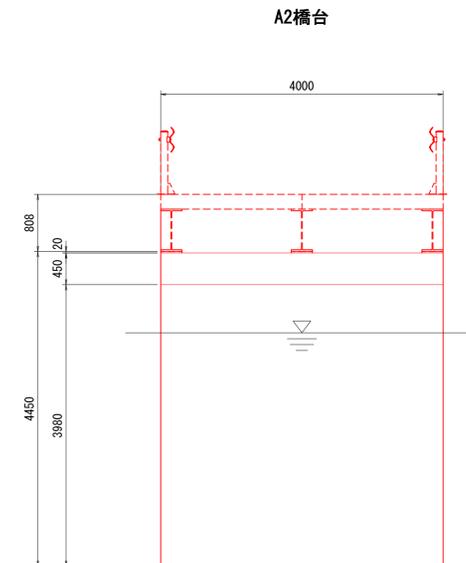
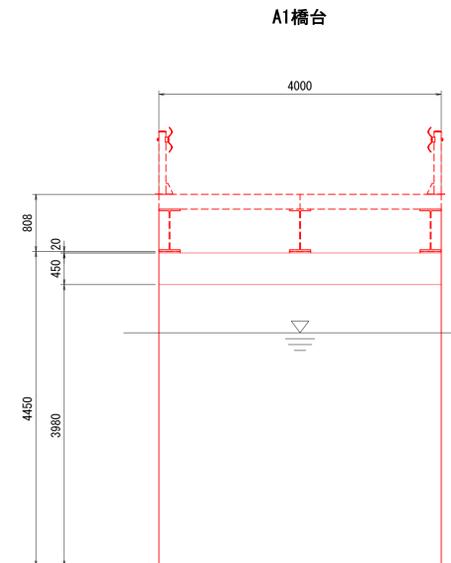
現橋一般図（鷺浦町85号線1号橋梁）



設計条件(推定)	
橋格	車道橋
所在地	三原市鷺浦町向田野浦
形式	鋼製仮橋
構造形式	鋼製仮橋+簡易橋台
径間数	1径間
橋長	12.390m
桁長	12.350m
幅員	有効幅員 4.000m
斜角	90°
平面線形	R=∞
舗装	-
設計荷重	不明
添加物	-
鋼桁材質	不明
下部工基礎	-
適用指針	不明
架設年次	1980年



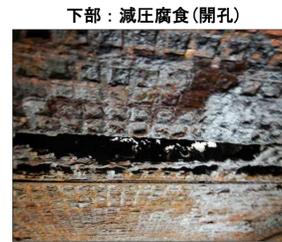
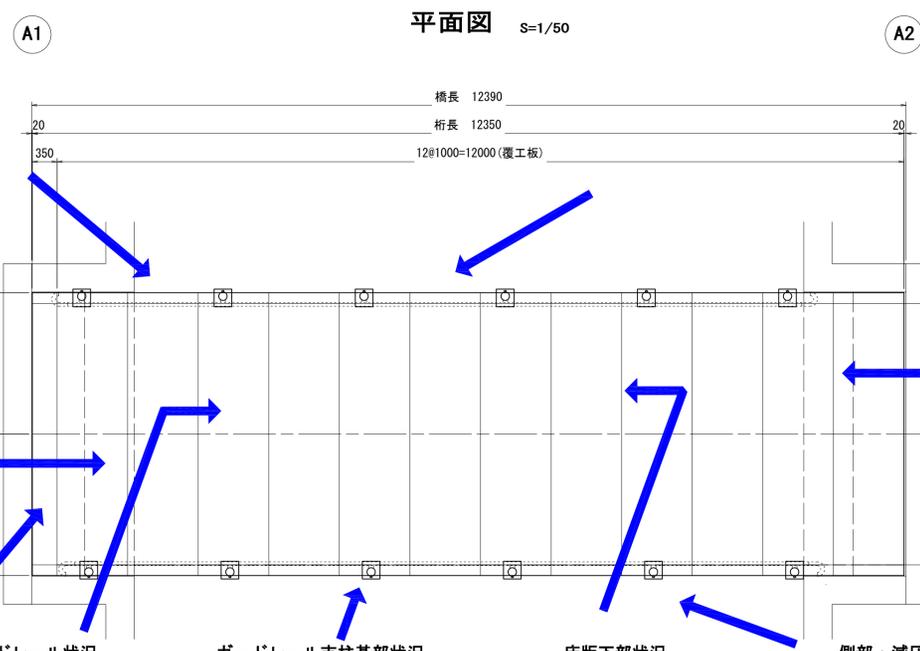
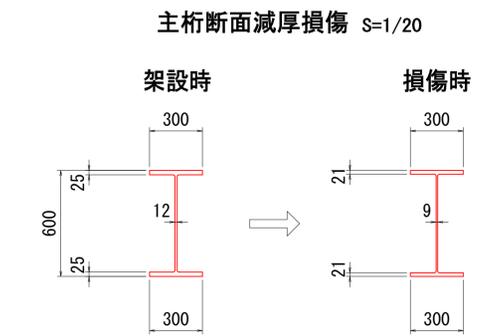
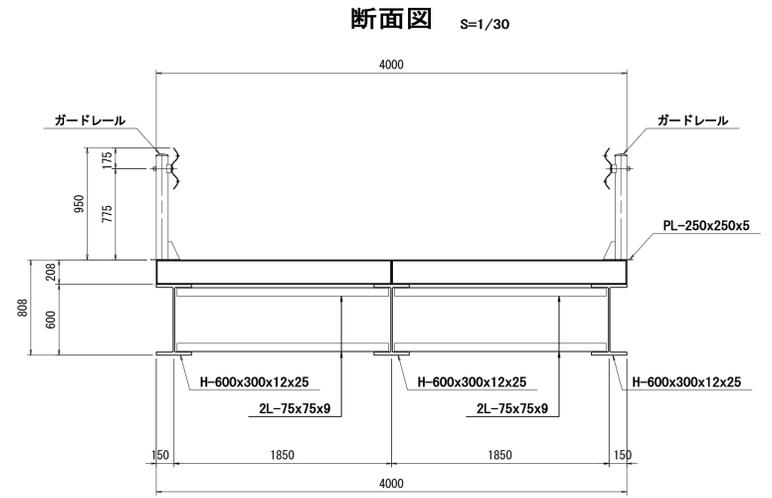
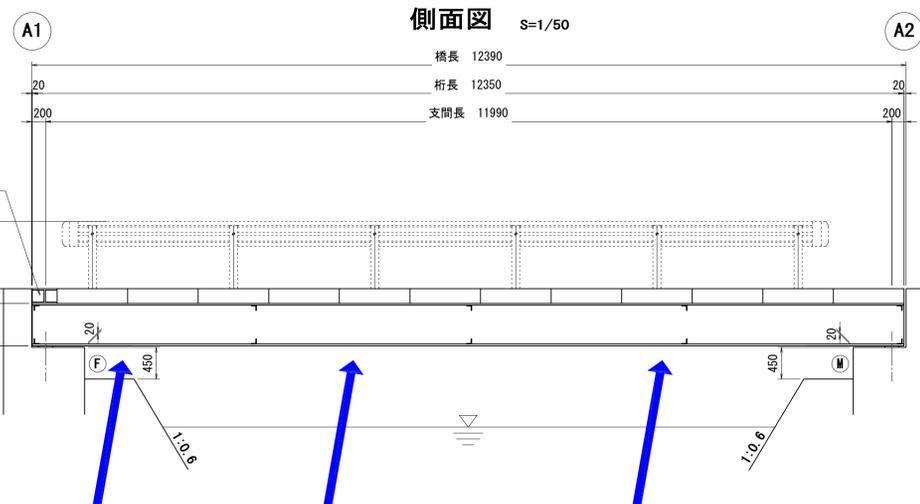
橋台正面図 S=1/50



工事名	令和 元年度 (三原市)橋梁補修設計業務委託		
図面名	現橋一般図(鷺浦町85号線1号橋梁)		
作成年月日	令和 2年 3月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 4
会社名	三原市		
事業者名	建設部 土木整備課 維持改良係		

注記)
 1. 本図面は、既存資料及び現地寸法調査にて作成した図面である。

損傷図（鷺浦町85号線1号橋梁）



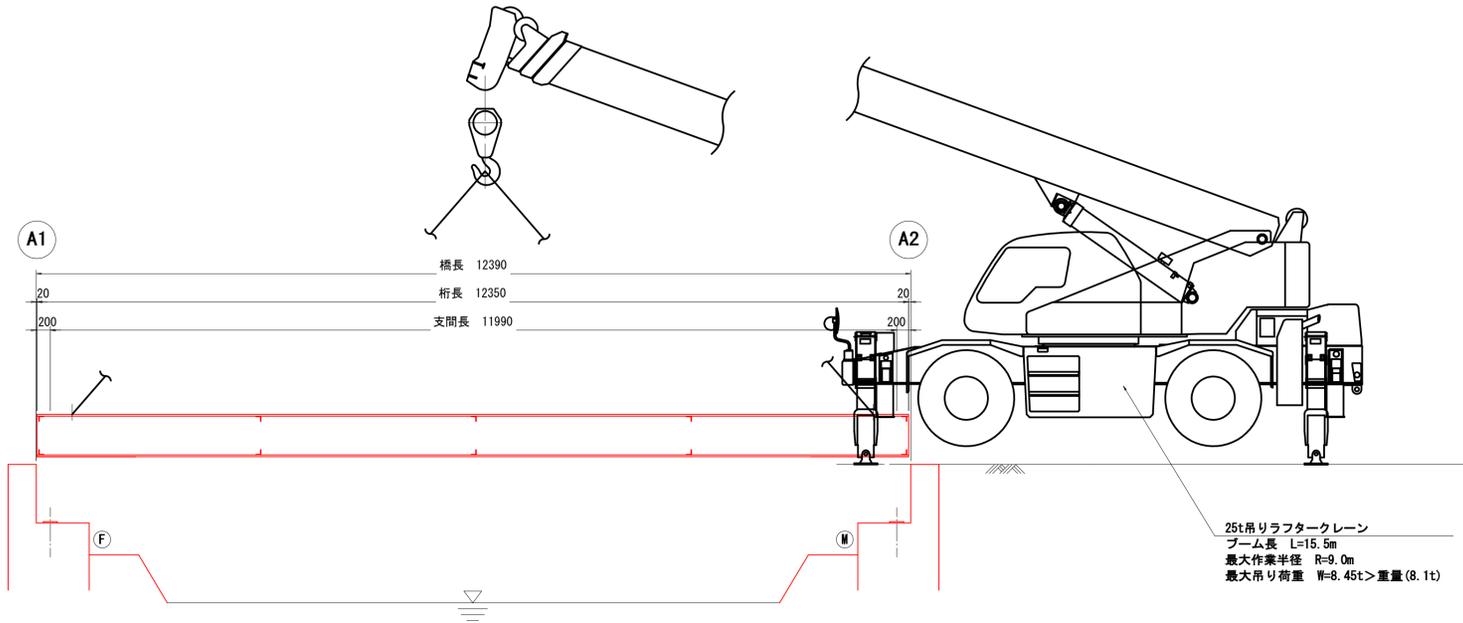
減圧腐食 (開孔)
 覆工板下面において減圧腐食 (開孔) が認められる。
 車両通行時とともに著しい騒音・異常な振動が確認され、
 腐食したさびの落下が認められる。
 ①写真右上、橋座部のさびの堆積。
 ②写真下、落下したの大きなさびの形状。
 (大きさ300mm・厚さ20mm)

注記)
 1. 本図面は、既存資料及び現地寸法調査にて作成した図面である。

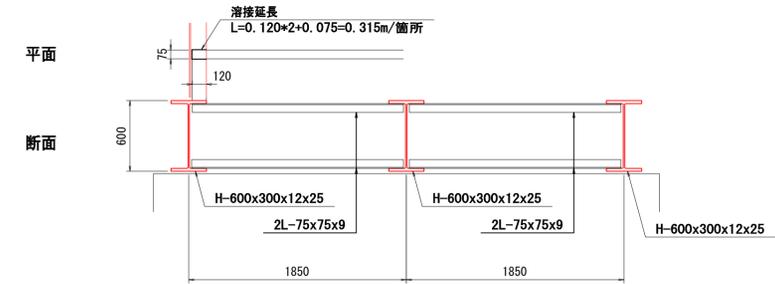
工事名	令和 元年度 (三原市) 橋梁補修設計業務委託		
図面名	損傷図 (鷺浦町85号線1号橋梁)		
作成年月日	令和 2年 3月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 4
会社名	三原市		
事業者名	建設部 土木整備課 維持改良係		

架設要領図（鷺浦町85号線1号橋梁）

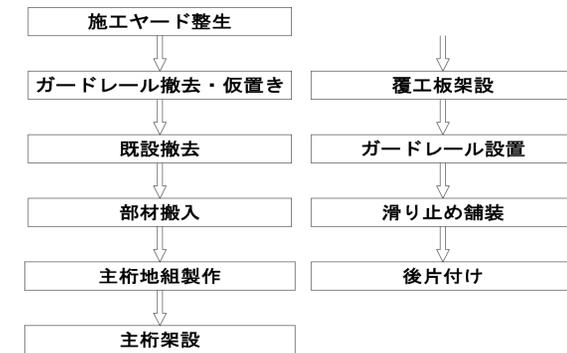
側面図 S=1/50



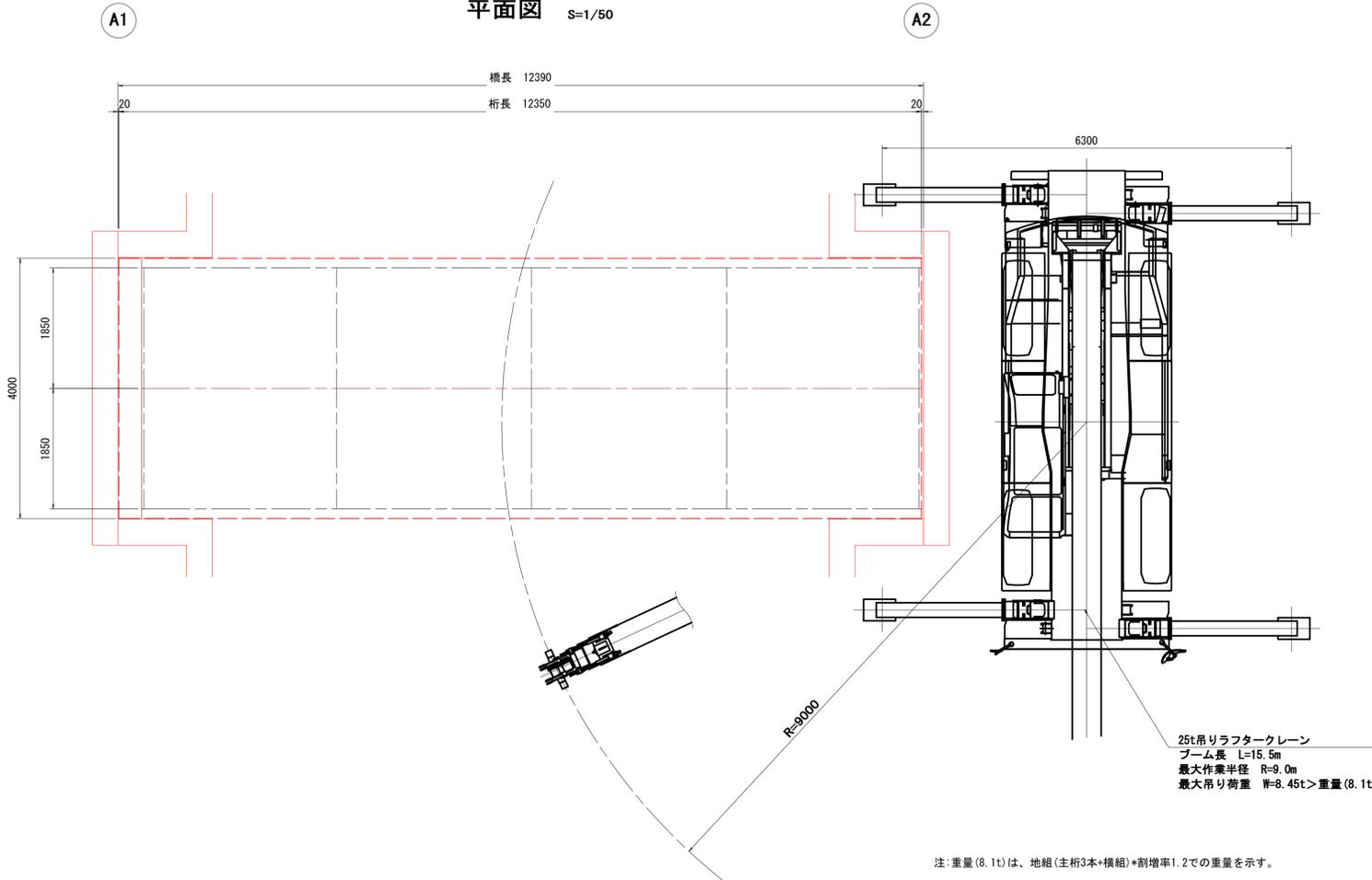
断面図 S=1/30



施工フロー



平面図 S=1/50



能力表

作業半径 (m)	ブーム長さ			
	9.0m	15.5m	22.0m	28.5m
2.5	25.0	19.4		
3.0	25.0	19.4		
3.5	25.0	19.4	12.5	
4.0	23.0	19.4	12.5	
4.5	21.2	18.0	12.5	
5.0	19.4	16.7	12.5	8.0
5.5	17.8	15.5	11.7	8.0
6.0	16.3	14.4	11.0	8.0
6.5	15.1	13.4	10.4	8.0
7.0		12.5	9.8	7.6
8.0		10.7	8.7	6.9
9.0		8.45	7.7	6.2
10.0		6.95	6.8	5.65
11.0		5.75	6.1	5.15
12.0		4.85	5.4	4.7
13.0		4.1	4.65	4.3
14.0			4.0	4.0
15.0			3.5	3.7
16.0			3.1	3.4
17.0			2.75	3.0
18.0			2.45	2.7
19.0			2.15	2.4
20.0				2.15
22.0				1.75
24.0				1.4
26.0				1.15

架設要領

- 工場外法一定形鋼 (L=12.350m H=600mm W=2.1t/桁) を現地A2橋台背面側施工ヤードへ搬入する。
- 25t吊りラフタークレーン (油圧式) をA2橋台背面に進入させ据え付ける。(アウトリガー最大)
- 25t吊りラフタークレーン (油圧式) 1台にて地組した桁を吊り上げゆっくり旋回して所定の位置に架設する。
- 同様に覆工板を所定の位置に架設する。

- ※1. ラフタークレーンのアウトリガー下に鉄板等を敷く。
- ※2. 電柱、電線が架設の妨げになる場合は、移設すること。

注:重量(8.1t)は、地組(主桁3本+横組)*割増率1.2での重量を示す。

注記)

- 本図面は、既存資料及び現地寸法調査にて作成した図面である。
- 主桁製作時には、再度寸法計測を施し組立てを講じること。

工事名	令和 元年度 (三原市)橋梁補修設計業務委託		
図面名	架設要領図(鷺浦町85号線1号橋梁)		
作成年月日	令和 2年 3月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名	三原市		
事業者名	建設部 土木整備課 維持改良係		